



一輪車競技会



校内定例会



NHK 全国俳句大会学校賞



地域とのふれあいグラウンドゴルフ



地区文化祭



ふるさと・コミュニケーション科 (高城温泉調べ)

本校は、市の北部に位置し湯田川のほとりにあります。校区には名湯百選に選ばれた高城温泉や菅原道真公ゆかりの史跡があり歴史の深さを感じさせます。学校創立135年目に当たる今年度、閉校の年となりました。

4年生6人と6年生4人の全校生徒10人の小規模校ですが、保護者や地域も協力の下さわしい記念の年となるよう、子どもたちとともにさまざまな取り組みを実施します。

【特色ある教育活動】

① 一輪車

1校1運動として、一輪車に取り組んでいます。毎年秋に行われる市の一輪車競技会を目標に朝や昼休みに自主的に練習しています。昨年の大会ではリレー種目で上位に入賞したり、大会記録を塗り替えたりと活躍しました。

② 俳句教室

表現力の育成を目指し、2年前から俳句の暗唱と創作に取り組んでいます。定期的に句会を開いたり、全国の俳句コンクールに投句したりします。昨年度も、作品の入選や学校賞をいただきました。

一輪車 ずっとのれます 秋の空 (佛教大学小学生俳句大賞最優秀賞)

ボートからのぞいた海は 深かった (NHK全国俳句大会 特選)

秋空に 校歌のひびき 届けるよ (小林一茶全国俳句大会 特選)

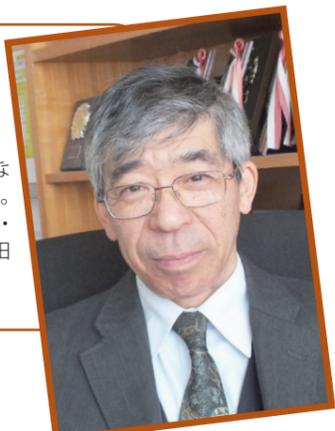
③ 地域との交流

校区では、地区コミュニティ協議会を中心としてさまざまなスポーツ大会や催し物が開催されます。御狩場マラソンや地区の駅伝大会、グラウンドゴルフや文化祭などにも積極的に参加し、地域の方々と交流も深めています。

VOICE

湯田小学校 江藤 秀司 校長

本校は、創立135周年を迎えます。子どもたちは、豊かな自然と愛に包まれながら、元気に学校生活を送っています。本年度をもって閉校することになりますが、校訓「なかよく・かしこく・たくましく」を目指して、教児一体となって湯田らしい教育に取り組んでまいります。



湯田小学校

創立135年 校訓「なかよく・かしこく・たくましく」

温泉と菅原道真公ゆかりの



南九州西回り自動車道 水引く高江IC開通式

3月10日(日)、南九州西回り自動車道川内隈之城道路の薩摩川内水引IC～薩摩川内高江IC間(3.5km)が開通しました。同日は高江ICで開通式があり、国土交通省九州地方整備局、県、関係者ら約250人が参加。パトカーの先導で通り初めが行われました。



国土交通省が募集した「平成24年度土砂災害防止に関する絵画・作文」作文の部で、長浜小学校1年生森遥臣君が国土交通省事務次官賞を、祁答院中学校2年生若杉里紗さんが鹿児島県知事表彰優秀賞を受賞しました。3月5日(火)、長浜小学校および本庁でそれぞれ表彰伝達式が行われました。

土砂災害防止に関する 作文で受賞相次ぐ



桃の節句に 「かえんそや」

3月3日(日)、まち公民館で、伝統行事「かえんそや」がありました。色鮮やかな和服姿の女の子が「かえんそや(交換しましょう)、かえんそや」と言いながら、重箱に入れて持ち寄ったお菓子を思い思いに楽しく交換していました。



菜の花が風に揺れる ぼかぼかの屋下がり (上川内町)

平成25年3月16日撮影

まの話題

市内各地から



川内 高来地区コミュニティ協議会 受賞を報告

高来地区コミュニティ協議会が、平成24年度鹿児島県コミュニティづくり推進協議会長賞を受賞し、2月22日(金)、岩切秀雄市長を表敬訪問しました。高城川祭りなど世代を越えた住民総ぐるみでの取り組みなどが高く評価されたものです。



福協 色とりどりのひな飾り 倉野ふれあいサロン

3月3日(日)の桃の節句に合わせ、倉野地区コミュニティセンター大広間に、ひな壇や手作りのちりめん細工などが所狭しと飾られました。翌日の高齢者ふれあいサロンでは、華やかなその会場で歌や体操の後、ちらし寿司や桜餅を囲み、楽しいひなまつりが開かれました。